

横芝

広報

横芝町の人口と世帯

<6月30日 現在>

| | |
|------|---------|
| 常住人口 | 12,367人 |
| 男 | 5,875人 |
| 女 | 6,492人 |
| 世帯数 | 2,828戸 |

規律ある生活で

事故なく過ごそう

子どもたちが楽しみに待っていた夏休みがやってきました。友だちと、あるいは家族で海や山へ、またひとりてせみの声を聞きながら本陰での読書など夏休みならではの楽しい計画のときです。しかし、夏休みは学校の規則的な生活を離れるので心理的に解放され、思わぬ事故をひき起こすことがあります。とくに、中学生や高校生では、ともするとこの解放感が不良化への道につながることもあります。子どもたちの楽しい夢をこわすことなく、九月には元気で通学できるように、学校と家庭、地域社会が協力して子どもたちを事故から守りましょう。

そのため家庭や地域社会のみならずはとくに次の点にご注意ください。

(一)夏休みは学校を中心とした生活のリズムがくずれます。ただ暑いから休ませるというだけでなく、楽しい有意義な休みとするためには、むりのない生活設計をたてさせて、生活のテンポを大きくくずさないようにさせることがたい

せつです。

(二)水泳は夏のスポーツの中心です。疾病異常のある人は別として積極的に水に親しませたいものです。水泳はかならず保護者か、はっきりした責

任者といっしょに泳がせることにしましょう。河口、河川、池、沼などでの泳ぎは危険です。地域社会の協力で危険な場所では泳がせないようにしましょう。

(三)交通事故も多くなります。正しい歩行、正しい横断、自転車の正しい乗り方、道路上での遊びの禁止など、もう一度注意の眼をむけて下さい。

(四)暑い時期はね苦しきなどか



楽しい夏休み

体育協会役員きまる

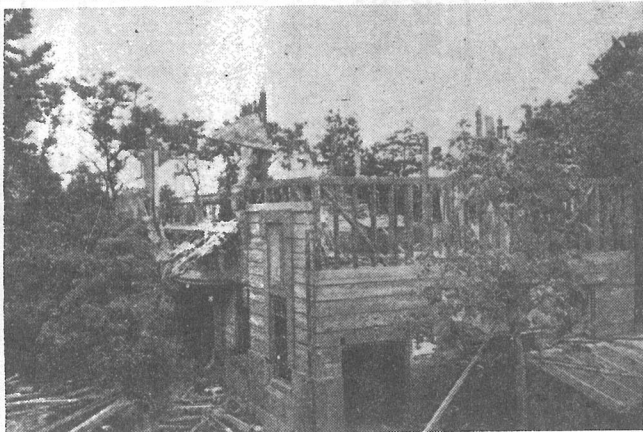
会長に小関氏

- 六月十五日の総会で会長、副会長の役員改選を行ない次のように決定しました。
- | | |
|-----|------------|
| 会長 | 小関 喜保(於幾) |
| 副会長 | 平山 敬止(上町) |
| 理事 | 伊東 達雄(木戸台) |
| | 石橋 恒一(新島) |
| | 早川 正己(上町) |
| | 石田 清(教委) |
| 監事 | 実川堅次郎(坂田) |
| | 齊藤 要(北清水) |
| | 萩原 弦(上町) |
| | 吉岡 勝司(陸上) |
| | 伊藤 肇(野球) |
| | 古村 義之(バレー) |
| | 佐瀬 宏(ソフト) |
| | 越川 浩一(テニス) |
| | 海保 正己(卓球) |
- 六月十五日の総会で会長、副会長の役員改選を行ない次のように決定しました。
- | | |
|-----|-------|
| 評議員 | 小関 喜保 |
| | 平山 敬止 |
| | 伊東 達雄 |
| | 石橋 恒一 |
| | 早川 正己 |
| | 石田 清 |
| | 実川堅次郎 |
| | 齊藤 要 |
| | 萩原 弦 |
| | 吉岡 勝司 |
| | 伊藤 肇 |
| | 古村 義之 |
| | 佐瀬 宏 |
| | 越川 浩一 |
| | 海保 正己 |
- 尚当町体育指導員は次の方々が登録され町社会体育発展のために御努力願っております。
- | |
|--------------|
| 伊藤 源淑(バスケット) |
| 押尾 隆夫(剣道) |
| 井沢 俊元(角力) |
| 吉岡 敏幸(柔道) |
| 石橋 恒一(弓道) |
| 河本 泰興(東町) |
- 以下理事二十四名
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 林 雅彦 | 鈴木利彦 | 平山敬止 | 小関喜保 |
| 林 雅彦 | 鈴木利彦 | 平山敬止 | 小関喜保 |

毎月十日は交通安全の日

手をあげて 渡るよい子に笑顔で止まれ

た創作や、研究など子どもたちの創意、くふうを育ててやりた



(写真) 旧庁舎
ろうさま//なごりつきない想い出を残して解体の進む旧庁舎)

もう見られない 盃屋根

七不思議の物語りを秘めて

役場旧庁舎解体される

昭和四年に落成してから三十四年、町村合併後の昭和三十四年まで役場本庁舎として使用され、合併後は商工会事務所や教育委員会事務局に活用されておりました。

この旧庁舎も四十年の星霜を送り迎えて、九代に亘る首長の治政を見守り世界大戦の荒浪をくぐり昭和日本の躍進を見た現在まで、全住民と苦楽を共にして町政の中心となっていました。時代の流れに抗し得ず老朽化と相まって、中央公民館の建設、狹隘を訴える新庁舎の増築等の施設の近代化に迫られ、名物建物も世評に惜まれつつ遂に解体される運命となり、今は赤瓦の盃屋根も想出の一つになってしまいました。この建物は本紙三十九号で紹介してありますが、建設に当たっては建物の向等にもなかなか問題が多かったようです。それだけに当時を知っている年輩の住民は懐旧と愛着の念を禁じ得ないものがあるでしょう。

事務所移転のお知らせ

お知らせ

この度の役場旧庁舎取り壊しに伴いまして、事務所を次の場所に移転しました。

- ▽教育委員会—役場庁舎
- ▽共済組合—農協本所
- ▽商工会—加藤パーマ宅

課税の改正 大巾に

個人が土地建物等を譲渡した場合の譲渡所得についての所得税及び町県民税の特例が、大巾に改正されました。

| 譲渡時期 | 所得税 | 町民税 | 県民税 |
|---------|-----|------|------|
| 昭和45～46 | 10% | 2.7% | 1.3% |
| 昭和47～48 | 15 | 3.4 | 1.6 |
| 昭和49～50 | 20 | 4.0 | 2.0 |

が五年をこえる土地等の譲渡の場合に改められました(従来は三年をこえる場合となっていました)。

② 課税の特例によらず通常の所得税法、地方税法の規定によって課税を行う場合に算出される税額のうち、その譲渡益にかかわる部分の税額の一〇%の金額

えの特例は四十四年十二月三十一日限りをもって廃止され、特定の場合以外は認められなくなります。

国保からお願い

最近社会保険との出入が多く、手続きが遅れがちになり重複加入や、喪失したまま無資格の状態でおき受診するに当たって届け出る例が多く見受けられます。このような事のないよう、次のような時は必ず十四日以内に役場住民課窓口へ、被保険者証及び印鑑を持参して手続きを済ませて下さい。

社福協の改選 会長に伊東氏

六月十一日開催の協議会で会長、副会長など会の役員改選を行ない次のように決定しました。

- 会長 伊東 巖(南)
- 副会長 小川敏夫(東町)
- 監事 海保良之(宮前)
- 若梅原次(栗山)
- 吉川義男(長倉)

この改正が適用になるのは、昭和四十五年分の譲渡所得からですが、経過措置として、昭和四十四年中の譲渡所得についても、納税者の選択により従来の課税方式と新しい課税方式とのいずれか有利な方法によることとができます。

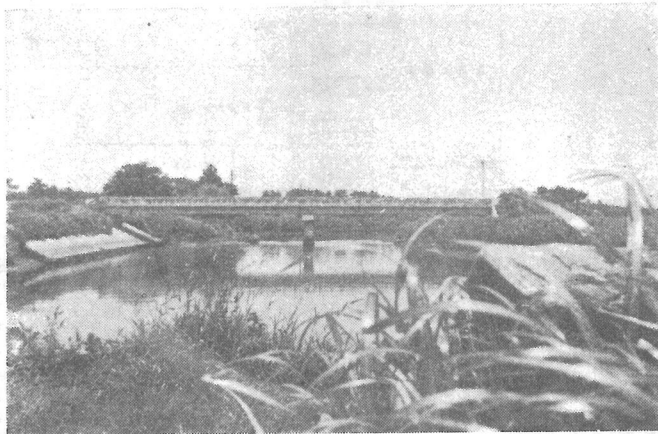
① 譲渡益に対して所得税四〇%町民税八%県民税四%の税率により算出した金額

③ ほかの社会保険の資格を失ったとき。

④ 生活扶助を打ち切られたとき。

ふるりの散歩路 (その四)

木戸橋から栗山河口へ



この辺りは甲高いよしきりの啼声が繁く、田園情緒がいっぱいです。

(木戸堰から、木戸橋を望む)

七月には山百合と夏の味覚である西瓜を添えた中台から桜前古墳群等の案内をしました。八月は何と言っても水の季節です。栗山河川沿いに木戸橋から栗山川河口海岸線のコースを紹介しましょう。

横芝駅から木戸浜經由八日市場行のバスに乗りますとバスは橋場四角交差点を右に曲り、街並、松林、田、畑、村落と暫らくは隣町の風景の中

見ますと、「何せずーっと昔からあっただべよ」というだけで是と言った説明は聞けませんでした。

橋の上から眺める栗山河川は上流は稲畳の中をゆるやかに堤が区切りをつけ、それに木立や人家が遠く近く点在して風致を添えて、丁度浮世絵の五十三次のように美しい。橋の上の道路は片貝萩園線という県道で橋を渡ると横芝町屋形三本松ですが此の辺からの風景はまた変わった趣を味わせてくれます。

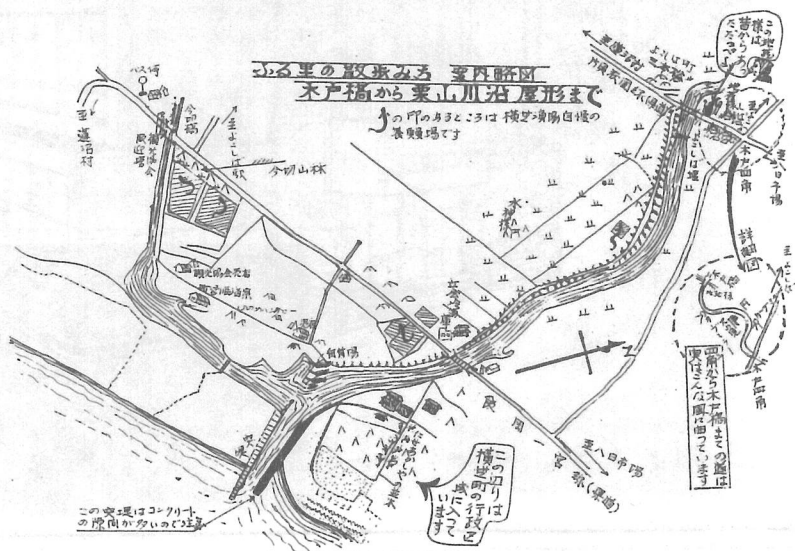
橋の下流約百メートルのところに見えるのが木戸堰です。此処から約三百メートルは兩岸とも光町地積です。元の栗山河は相当曲りくねりながら横芝町と光町の行政区域を分けて流れていたのですが、大正から昭和にかけて現在の様に比較的直な流れに改修されたのです。そのため川を挟んで両町の行政区劃が入込んでいるのです。

木戸橋を渡りましたならば堤伝いに下りましょう。いま橋の上から眺めた木戸堰の辺りからは葦群(あしむら)が対岸を埋めてよしきりの啼声が田園情調を味わせてくれます。堤路は夏草が生い繁り時には脊丈以上のものもありますが路徑はちゃんと付いていますから勇氣を出して歩きましよう。時折赤と黄の美しい鱒を持った蟹がチョコチョコと足下で出迎えてくれます。この蟹は俗に浅間(せんげん)蟹というそうですが一匹位は

土産に捉えて見ていいでしょう。但し上手に捉えまないと釣れますから充分に気を付けて下さい。こうした堤路が約一キロ程続き前方に橋が見え、その向うには海が見え始めます。その橋が屋形橋で道路は県道飯岡一宮線です。

県道に出たならばすぐ橋を渡り堤伝いに百メートル程歩きますと松林の中を通じる細路があり、程なくアカシヤのトンネル並木になり、吹き抜ける汐風が素的す。この

アカシヤは棘無アカシヤと俗に呼ぶ品種で県林業事務所が砂防用に植付けたものですが大分棘が出ています。実際は偽アカシヤの一種でしょう。ついタバコをふくしたくなるかもしれませんが此の辺りは県の管理で火気厳禁ですから御注意下さい。此々まで来ると自由散策を少し案内に従って自由散策を楽しみます。砂丘から海岸伝いに先程の堤の先に出られます。九十九里の波濤が夏の海の味いを満喫させてくれるでしょう。



川口対岸にブルドーザー等の築港工事が進んでいるのが望見出来る筈ですが、これは横芝町を中心とする隣接町村の共同事業です。その辺に曳上げたならば再び橋に戻り対岸の堤を下ります。堤の下に見えるプールの様な池は横芝漁協御自慢の養鰻場です。堤路が船着場の近くになりましたらば人家の在る方に降りて下さい。前方の松林の中に切通しの様な道が見えます。そして色とりどりの海水着がチラホラすると思えます。その辺が横芝屋形海水浴場の中心地になり左右には別荘や臨時の売店があつて賑やかです。町営の東雲(しのめ)パンガローや臨海寮も此の道路沿です。此々まで歩いて来ますと、そろそろ疲れも出始めます。松林が切れる所に商工会の売店がありますから此処で一休みして再び案内図を拡げて下さい。まだ残っているコースは養鰻場の本所、今切の松林等です。バスの時刻等を調べて養鰻場の見学を行ない今切の松林や観光協会の歓迎塔に別れを告げてバス停留場に向いましょう。(今切の松林は明治維新の際勳皇の志士が謀議を凝らした所といわれていますが、草深く立入りはお奨め出来ません)



夏に多い交通事故

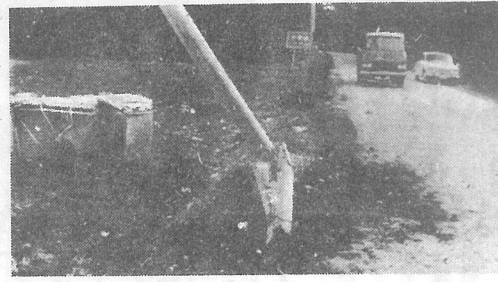
目立つマイカー族

疲労と居眠りが原因

夏は交通事故が急激にふえる季節です。事実、昨年県下での例をみましても、七・八月の二カ月は月平均より百件前後も多く発生しています。なぜこのように夏に交通事故が多くなるのでしょうか。それには次のようなことが、原因として考えられます。

- ▽運転者も歩行者も気分が「だれる」こと。
- ▽日中が長いのでそれだけ疲れやすく、反対に夜間が短いので睡眠不足になりやすいこと。
- ▽児童、生徒が夏休みになること。

疲れたらずすしい木陰へ時年、運転者の疲れが原因



で起こった交通事故は、全国

で六、一三九件、県下では一三八件という多くを数えました。しかもその大部分が、死亡か重傷事故になるという悲惨な結果に終わっているのです。過労運転は、しばしば居眠り運転になりがちです。ことに夏は暑さのためエネルギーの消耗がはげしいうえ、生活の乱れによる寝不足などから疲れがつかさなりやすくなり、居眠りを招くのです。居眠り運転事故を防ぐには、まず体を「ベストコンディション」に保つことが大切です。過労による居眠り運転事故の特徴は、そのほとんどがブレーキを踏まず中央分離帯（センターライン）を突破して、対向車と正面衝突したり、あるいは道路沿いの民家に飛び込んだり、通行人をはねるなどの「瞬間的無人運転」による重大事故を起していることです。運転中に次のような疲れの症状があらわれたら、それは「居眠り運転」になろうとしている赤信号です。

- ▽目がしょぼしょぼする
- ▽生あくびがでる
- ▽頭が重い
- ▽全身がだるい
- ▽ハンドルを握る位置が上部から下部にさがり片手ハンドルとなる
- ▽このようなときには、他の交通のじゃまにならないように木陰などに車をとめ、深呼吸や軽い体操などで「眠け」を吹き飛ばしてから運転をつづけましょう。

おねがい

視野を遮る小朶かけ
踏切際や道路の交又する地点に稲の小朶かけをする場合は必ず横から来る汽車や車等が見通せるように、その地点から六メートル位は空けておいて下さい。

最近農家も総てが近代化し、耕耘機やトラクタの使用が増えてきましたので交通事故防止のために是非このことについての御協力をおねがいたします。

電報電話局だより

一〇〇番へのお申し込みは局名と市内局番をお忘れなく
八日市場局交換台では、自局のほか、旭、横芝、多古、干潟、野手、松尾、木戸、日吉、芝山、千代田の十一局の市外通話を全部集中して、お取り扱いをしています。

表彰

市外通話をお申し込みの際はご自分の局名、市内局番、加入者番号をはっきりとお申し出下さい。同じ二〇〇番でも八日市場にも旭、横芝、多古にもありますので局名、市内局番がありませんと、お申し込みの通話が迷い子になる心配があります。
市外通話の料金を知りたいときには「料金通知で」と言ってお申し込み下さい。

横芝俳壇

七月例会 於横芝小

- 栗山 若梅 あやめ
- 冷奴肌の白さや灯のともし
- 麦始末蝶がおぼれる汗の海
- 清水 川島 松露
- 荷揚げ人夫の罵り合えり汗み
- 夜の膳母が手ぎわの冷奴
- 急告げし子供の頬や玉の汗
- 冷奴乏しき酒に酔いにけり
- 北清水 斎藤ちくろ
- 浅草の寄席出で一人冷奴
- 今日も保育す汗荒れの貧しき

鳥沼 高壘 孝子
蝶ふえし梅雨の晴間をはしやぐ子ら
病む子に花の位置変えやる安らぎ

古川 藤代 ゆう
母の味かみしむ帰省の冷奴
汗の香をバックに満し帰省の子

小学校 古内 青人
夜はひとりの卓にコップと冷奴
したたる汗勝利の刻へ肉搏つ声
稲取温泉
浜木綿の奢り斜陽の汐流し

次回は八月十六日午後二時
兼題「蟻」「扇風機」通して五句

県警察官募集

県警察署では若い優秀な警察官を多数募集しています。
資格は高等学校卒業程度以上の学力のある方で、昭和十七年四月二日から同十七年四月一日までに生れた男子です。
受付期間は昭和四十五年二月十七日までですが、詳しいことは警察署か駐在所でお尋ね下さい。

建設のあゆみ

4月～7月

- ①横芝中プール
- ②町道横芝小一鳥喰新田線舗装工事1,380米
- ③町道東町通学道路舗装工事450米
- ④町道役場前 旧国道舗装工事120米
- ⑤県道横芝一上堺線栗山地先舗装工事714米、北清水地先舗装工事2000米

8月 着工予定および工事中の事業

- ①横芝保育所120.7平方米
- ②立合漁港入口 県道舗装工事272.5米
- ③大総保育所入口舗装工事133.1米
- ④横芝中プール前舗装工事240米
- ⑤町道本町一両国新田線舗装工事400米
- ⑥町道上堺小 新島線舗装工事250米
- ⑦新青一西線舗装工事620米